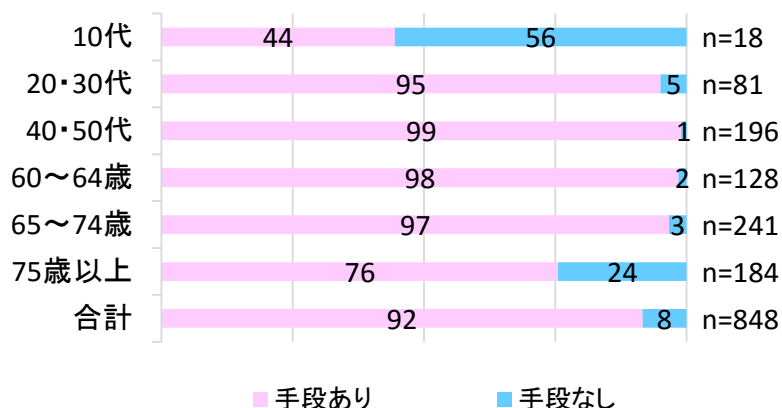


### 調査の結果

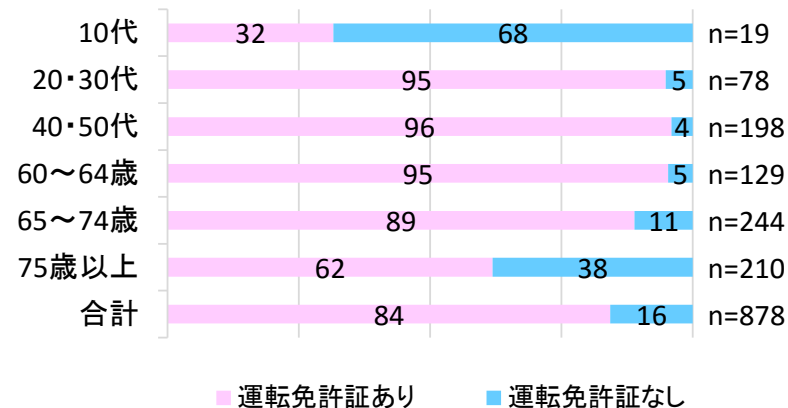
- 自由に使える交通手段は、20代～74歳までは大半が「手段あり」となっているが、10代では半数以上、75歳以上では24%が「手段なし」となっている。
- 運転免許証は20代～74歳までは大半が「免許証あり」となっているが、10代では68%、75歳以上では38%が「免許証なし」となっている。

#### ◆自由に使える交通手段 (自動車・バイク・原付)の有無



※不明は除く

#### ◆運転免許証(自動車・バイク・原付)の有無



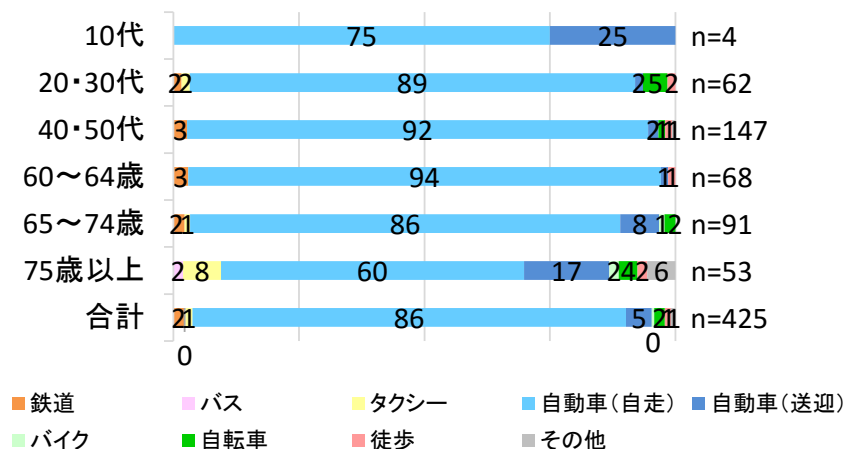
※不明は除く

## 調査の結果

- 通勤はいずれの年代も自動車(自走、送迎)が大半を占めている。
- バス利用は75歳以上で2%見られるものの、他の年代では見られない。
- タクシー利用は20・30代では2%、65～74歳で1%に留まっているが、75歳以上で8%と他の年代と比べ多くなっている。
- 通学は10代では自転車約半数と多く、次いで鉄道が18%と多くなっているが、バスは見られない。
- 20・30代では自動車(自走)が過半数で鉄道が43%となっている。

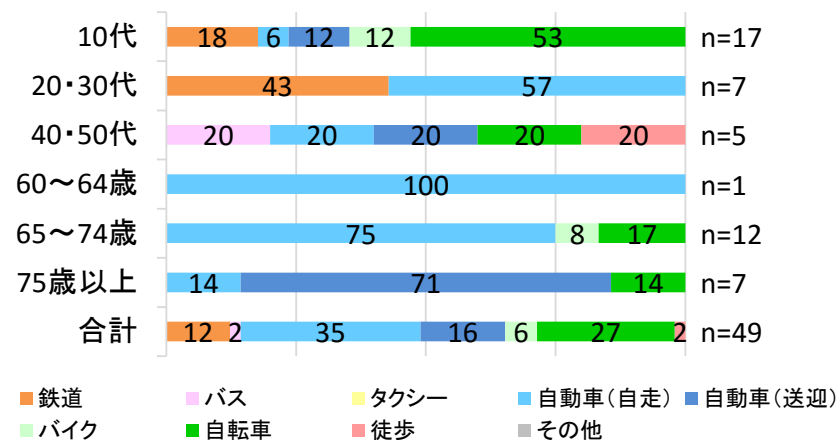
### ◆ 主に利用する交通手段

#### ・通勤



※不明は除く

#### ・通学



※不明は除く

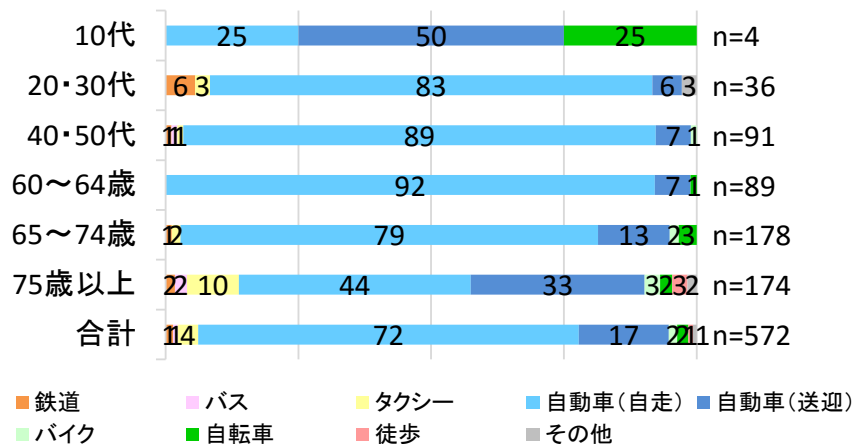
# 地域公共交通アンケート調査(第1回協議会資料抜粋)

## 調査の結果

- 通院は自動車(自走、送迎)が大半を占めており、10代と75歳以上では他の年代に比べて自動車(送迎)が多くなっている。
- 買物・娯楽は通院と同様に自動車(自走、送迎)が大半を占めており、10代と75歳以上では他の年代に比べて自動車(送迎)が多くなっている。

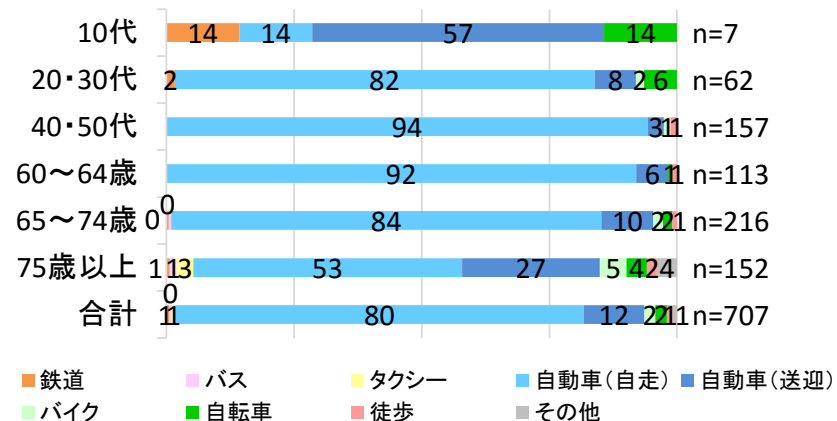
### ◆ 主に利用する交通手段

#### ・通院



※不明は除く

#### ・買物・娯楽

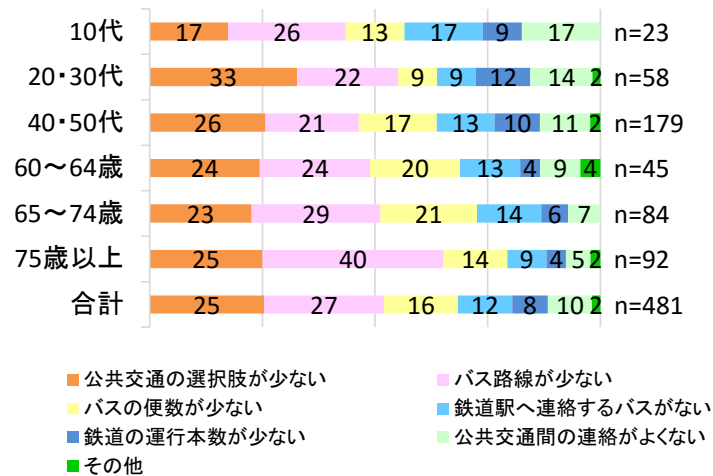


※不明は除く

## 調査の結果

- 不便だと感じる理由は、「公共交通の選択肢が少ない」「バス路線が少ない」が多く、特に75歳以上が多い。
- 10代と65歳以上では「バス路線が少ない」が多くなっている。
- 自動車を運転できる年代でも「公共交通の選択肢が少ない」が多くなっている。

### ◆路線バスが不便だと感じる理由

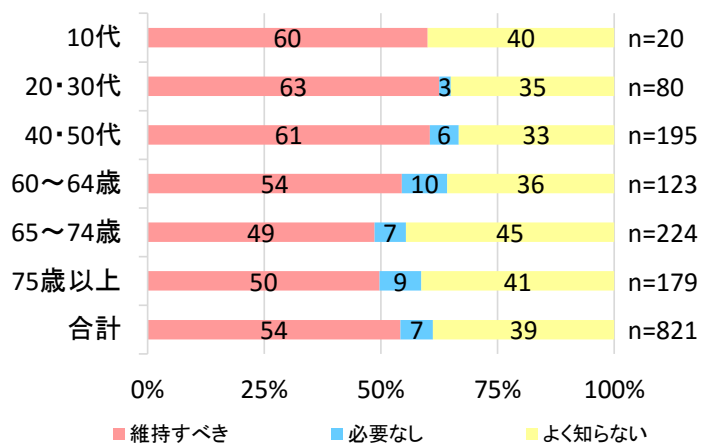


※不明は除く

## 調査の結果

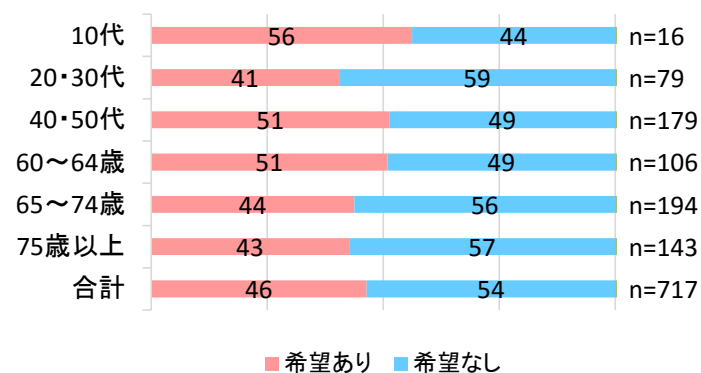
- 将来の公共交通の維持に関する認識は、「維持すべき」がいずれの年代でも概ね半数以上となっている。
- 路線の拡充などを希望する新たな公共交通機関は、「希望あり」が41%～56%となっており、10代で特に多くなっている。

### ◆公共交通の維持に関する認識



※不明は除く

### ◆路線の拡充などを希望する新たな公共交通機関の有無



※不明は除く